

教養部会講師 西村 和泉

## 1. 研究活動

書評「存在の謎をめぐる複眼的思索の軌跡—国内外の作家との出会いが生み出す、新しいベケットの世界」	2010. 2. 27	「図書新聞」2955号	田尻芳樹著『ベケットとその仲間たち』の書評。本書で中心とされる存在論のテーマを、「類似」と「相違」の導き方に注目しつつ、幅広い読者を想定して論じた。
--	-------------	-------------	--

## 2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

授業科目 フランス語Ⅰ		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
親しみやすい内容のテキストを用いることで、初めてフランス語を学ぶ学生が興味を持てる工夫をした。授業で習得した表現を実際どのように用いるのかをイメージしやすくするために、DVDを視聴すると共に、学生同士のロールプレイを行った。作文や小テストを通して、正確な綴りを習得すると共に、毎授業の最後にフレンチポップスを聴いて発音することで、重要な表現を身体で覚えらるよう工夫した。	テキスト、自作のプリント、映像資料	
授業科目 フランス語Ⅱ、Ⅲ		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
既習者を対象に、様々なシチュエーションを想定した応用練習を行った。簡単な挨拶や指示はフランス語で行うことで、自然な発音を身につける工夫を行った。文法事項を分かりやすく解説したプリントを配布した。	テキスト、自作のプリント、映像資料	
授業科目 異文化入門		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
毎回自作のプリントを用いて、様々なテーマ（政治、家族関係、文学、美術、音楽、料理、身体性、ポップカルチャー）からフランスと日本の文化について講義を行った。最初の授業で学生が特に関心を持っているテーマを聞き、それと関連した授業が行えるよう工夫した。数回の授業ごとにレポートを課すことで、学生が異文化を身近に感じる機会を与えた。また、ジャンルを超えた映像資料を数多く見せ、プリントを通して簡潔に説明することで、学生のインスピレーションを刺激する工夫を行った。	自作のプリント、映像資料	

### 3. 学会等および社会における主な活動

早稲田大学グローバル COE	2007. 4～現在	研究協力者
日本フランス語フランス文学会	1997. 4～現在	会員
日本サミュエル・ベケット研究会	1996. 4～現在	会員
日本比較文学会	1999. 4～現在	会員